

対応方針（2025プラン）の変更（岩国病院）

病床機能報告における病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考 （対応方針の実 施予定時期等）
機能 区分	R5 現在	R7 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能 区分	現行	変更後	
高 度 急性期			・回復期機能を担う。	・地域の急性期病院（医療センター、医師会病院）における加療を経て、自宅に戻るまでの対応を中心とした医療を提供していく。 ・医療の提供において、リハビリ機能や栄養面でのケアを付加価値として強化することで、地域の要請に応えたい。 ・将来の医療需要を見据えるとともに、医師・看護師等の限られた医療資源を最大限効率的に活用するため、 <u>慢性期病床を削減するとともに、急性期病床41床全てを不足する回復期病床（地域包括ケア病床）へ転換する。</u> なお、 <u>産科病棟については、スタッフの確保が難しくなったため、令和6年6月末をもって分娩入院を停止するが、産婦人科の外来診療は7月以降も継続し、婦人科業務を中心に、妊娠判定、妊産婦検診、また必要に応じて妊産婦のケアを行っていくうえで、他の医療機関とも連携して取り組んでいく。</u>	高 度 急性期			令和6年7月以降実施予定
急性期	41				急性期	10		
回復期		41			回復期	31	41	
慢性期	19	0			慢性期	19	0	
休 棟					休 棟			
合 計	60	41			合 計	60	41	